

# 生活習慣病の罹患状況調べ(平成28年度)

本調査は、28年度発生レセプト(レセプト受付年月201606～201705)に記載された一ないし複数の傷病名のうち、以下に掲げるICD-10コード等のレセプト(主傷病フラグのある傷病又は主傷病フラグがない場合はレセプトの記載順で先頭の傷病をキーとする)394,518件を抽出し、生活習慣病の罹患状況をとりとまとめたものです。

分析した医療費は、レセプトに記載された一ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づいた1レセプト1傷病名の医療費であり、また、一のレセプトに複数の主傷病がある場合は、同一レセプトの医療費を、疾病ごとの医療費としてカウントしている点にご留意ください。なお、生活習慣病ではない1型糖尿病や2次性高血圧などは分析から除いています。

レセプト分析の対象となる生活習慣病及びICD-10コード等

対象疾病(診療行為)	ICD-10コード等
糖尿病	E11～14
高血圧症	I10
高脂血症	E785,E780、E781
高尿酸血症	E790
肝機能障害	K760、K701
高血圧性腎臓障害	I129、N26
脳血管疾患	I61、I639、I64
虚血性心疾患	I209、I259、I219
動脈閉塞	E145
人工透析	マル長レセ(糖尿病又は高血圧があるものに限る)

「標準的な健診・保健指導に関するプログラム【確定版】」P146に基づく。

年齢区分	男	女	計
0～4歳	7,274	6,888	14,162
5～9歳	7,636	7,144	14,780
10～14歳	7,674	7,308	14,982
15～19歳	8,041	7,955	15,996
20～24歳	8,721	8,464	17,186
25～29歳	9,249	8,972	18,221
30～34歳	10,894	10,573	21,467
35～39歳	11,671	11,719	23,390
40～44歳	12,407	13,216	25,623
45～49歳	10,356	11,743	22,098
50～54歳	8,742	10,841	19,583
55～59歳	8,811	11,003	19,814
60～64歳	9,770	10,074	19,844
65～69歳	7,031	7,328	14,359
70歳以上	2,582	2,904	5,487
計	130,858	136,133	266,991

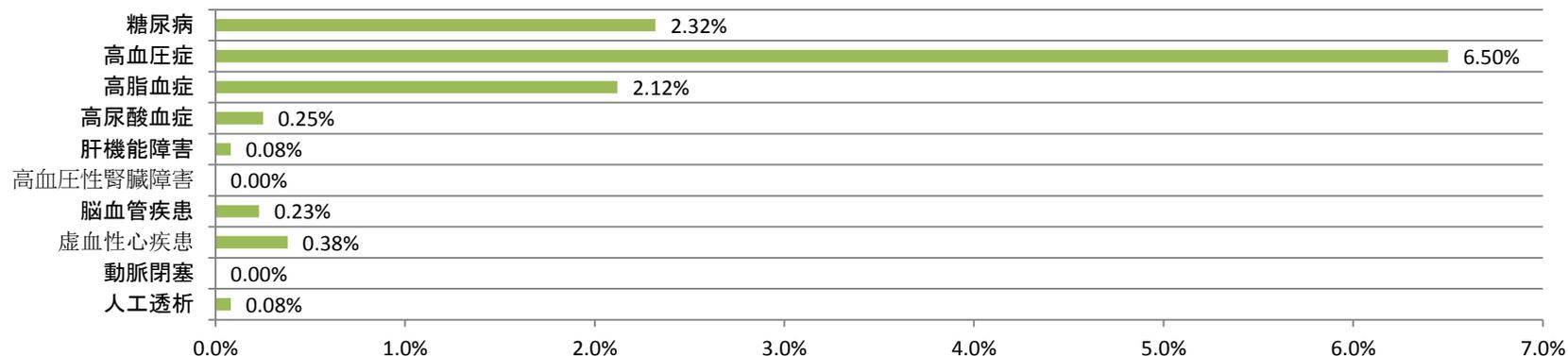
## 目次

1.生活習慣病10疾患有病者割合(年間平均).....	3
2.年齢階層別 生活習慣病10疾患有病者数(年間平均).....	4
3.総医療費に占める生活習慣病10疾患医療費の構成割合.....	5
4-1.生活習慣病10疾患医療費の構成割合(医科入院).....	6
4-2.生活習慣病10疾患医療費の構成割合(医科入院外).....	7
5-1.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院)男性.....	8
5-2.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院)女性.....	9
5-3.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院外)男性.....	10
5-4.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院外)女性.....	11
6-1.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院)男性.....	12
6-2.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院)女性.....	13
6-3.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院外)男性.....	14
6-4.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院外)女性.....	15
7-1.年齢階層別 生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費(医科入院).....	16
7-2.年齢階層別 生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費(医科入院外).....	17
8-1.年齢階級別 糖尿病 構成割合(医科合計).....	18
8-2.年齢階級別 高血圧症 構成割合(医科合計).....	19
8-3.年齢階級別 高脂血症 構成割合(医科合計).....	20
8-4.年齢階級別 高尿酸血症 構成割合(医科合計).....	21
8-5.年齢階級別 肝機能障害 構成割合(医科合計).....	22
8-6.年齢階級別 脳血管疾患 構成割合(医科合計).....	23
8-7.年齢階級別 虚血性心疾患 構成割合(医科合計).....	24
8-8.年齢階級別 人工透析 構成割合(医科合計).....	25
9.生活習慣病10疾患別 推計1人当たり医療費 推計平均在院日数 推計新規入院件数.....	26

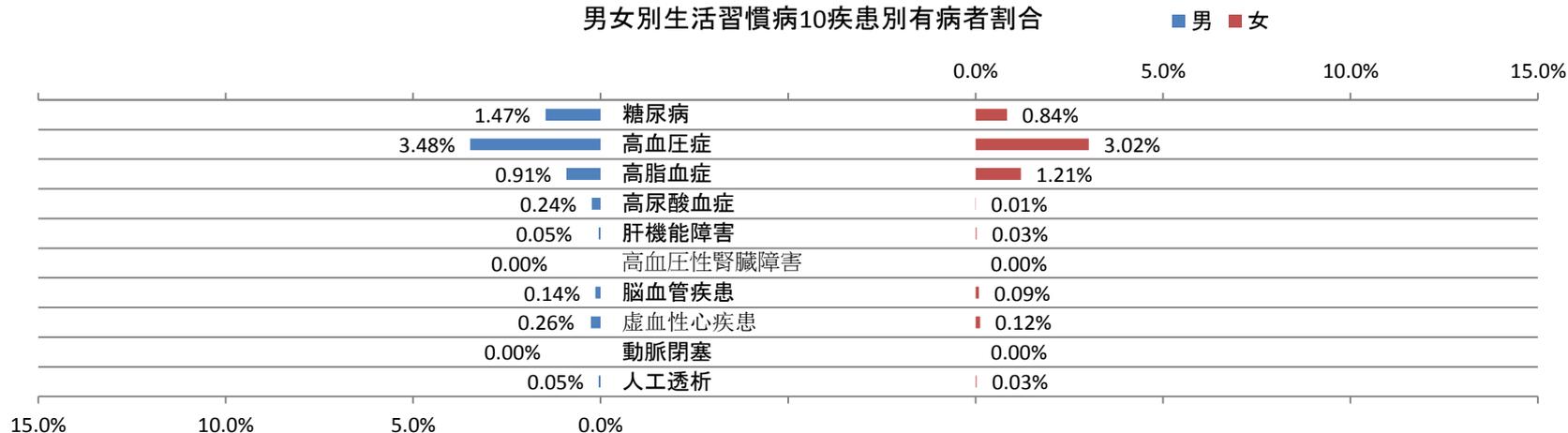
## 1.生活習慣病10疾患有病者割合(年間平均)

加入者に占める生活習慣病10疾患の有病者の割合をみると、高血圧症6.50%が最も高く、次いで、糖尿病2.32%、高脂血症2.12%の順となっている。男女別にみると、男性では、高血圧症3.48%が最も高く、次いで、糖尿病1.47%、高脂血症0.91%となっている。一方、女性では、高血圧症3.02%が最も高く、次いで、高脂血症1.21%、糖尿病0.84%の順となっている。

加入者に占める生活習慣病10疾患別有病者割合



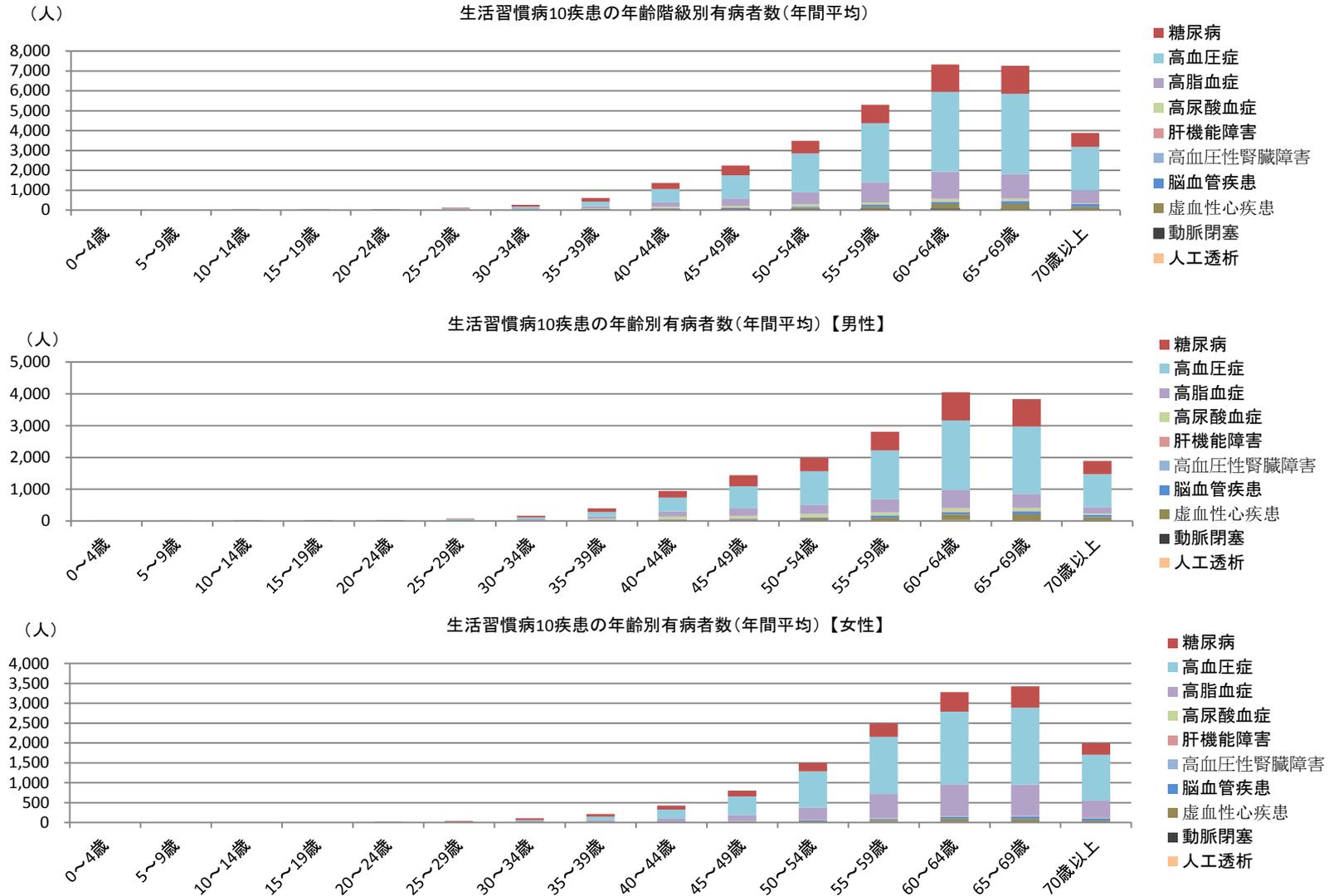
男女別生活習慣病10疾患別有病者割合



・有病者数は、レセプト上に当該傷病名(主傷病フラグのある傷病名又は主傷病フラグがない場合はレセプトの記載順で先頭の傷病名)の記載がある受診者の数である。レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1とカウントしている。なお、割合を算出する際に用いた有病者数は、月別の有病者数の累積を12ヶ月で除した年間平均有病者数であり、有病者割合は、年間平均加入者に占める年間平均有病者数の割合である。

## 2.年齢階層別 生活習慣病10疾患有病者数(年間平均)

年齢階層別に生活習慣病10疾患の有病者数をみると、60～64歳が最も多く、次いで、65～69歳、55～59歳の順となっている。男女別にみると、男性では、60～64歳が最も多く、次いで、65～69歳、55～59歳の順となっている。一方、女性では、65～69歳が最も多く、次いで、60～64歳、55～59歳の順となっている。

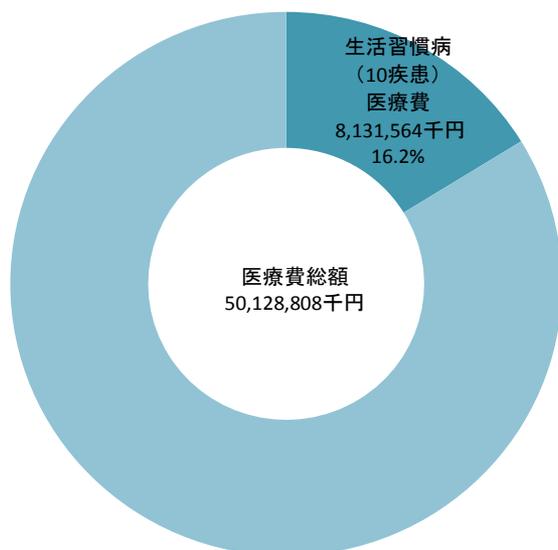


・年齢区分は平成29年3月31日時点における年齢である(以下、同じ)。

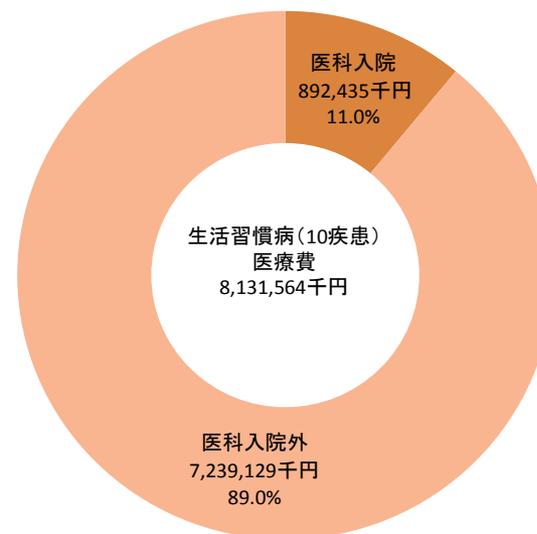
### 3.総医療費に占める生活習慣病10疾患医療費の構成割合

平成28年度の医療費総額約501億円のうち、生活習慣病10疾患の医療費は約81億円で、全体の16.2%を占めている。診療区分別にみると、医科入院が約9億円(11%)、医科入院外が約72億円(89%)と、医科入院外が約9割を占めている。

総医療費に占める生活習慣病(10疾患)の医療費構成割合



診療区分別生活習慣病(10疾患)の医療費構成割合

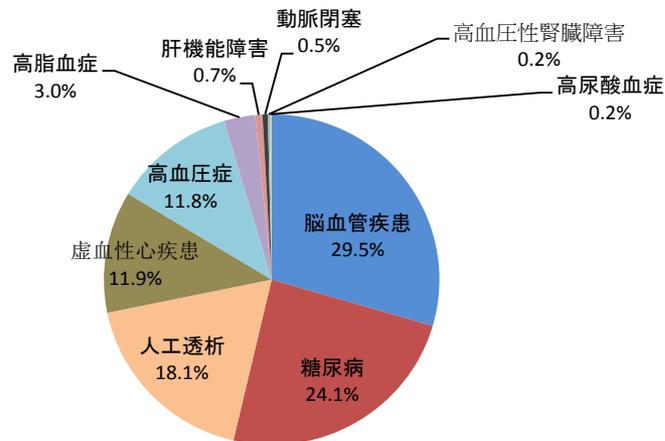


・医療費総額には、調剤・入院時食事療養費・生活療養費等を含む(出所:協会けんぽ月報)。  
・医科入院外には、調剤を含む(以下、同じ)。

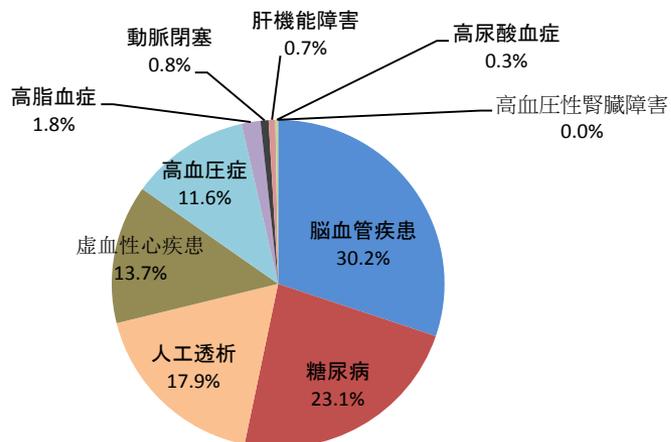
#### 4-1.生活習慣病10疾患医療費の構成割合(医科入院)

医科入院について生活習慣病10疾患の医療費構成割合をみると、脳血管疾患29.5%が最も高く、次いで、糖尿病24.1%、人工透析18.1%の順となっている。男女別にみると、男性では、脳血管疾患30.2%が最も高く、次いで、糖尿病23.1%、人工透析17.9%の順となっている。女性では、脳血管疾患28.4%が最も高く、次いで、糖尿病26.1%、人工透析18.5%の順となっている。

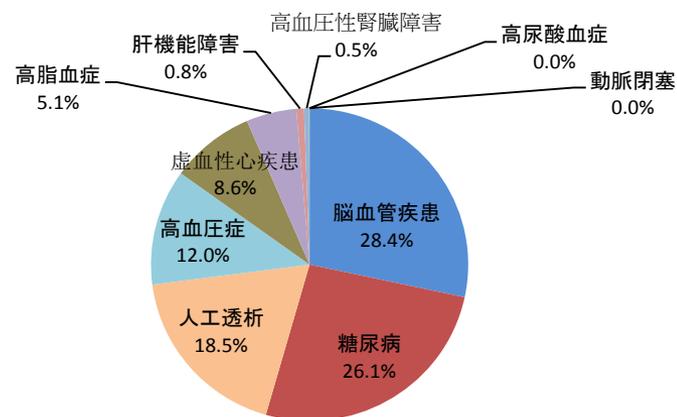
生活習慣病10疾患別医療費構成割合【医科入院】



生活習慣病10疾患別医療費構成割合【男性:医科入院】



生活習慣病10疾患別医療費構成割合【女性:医科入院】



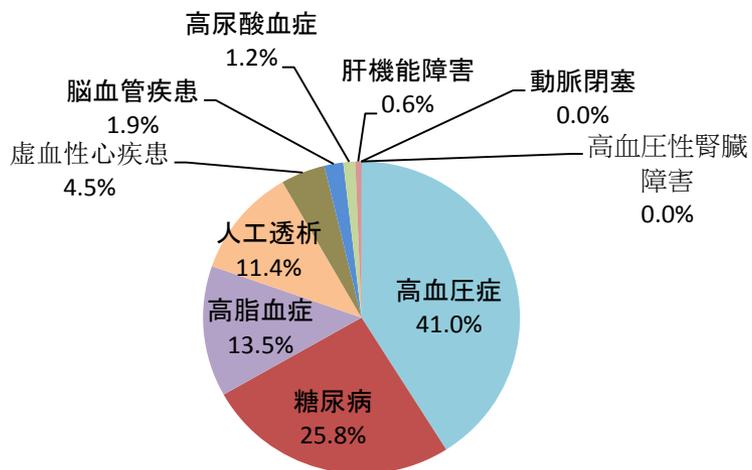
・疾病別医療費は、レセプトに記載された一ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づいた1レセプト1傷病名の医療費であり、また、一のレセプトに複数の主傷病がある場合は、同一レセプトの医療費を、疾病ごとの医療費としてカウントしている(以下、同じ)。

・医療費の構成割合は、生活習慣病10疾患医療費の合計を100%とした場合の割合である(以下、同じ)。

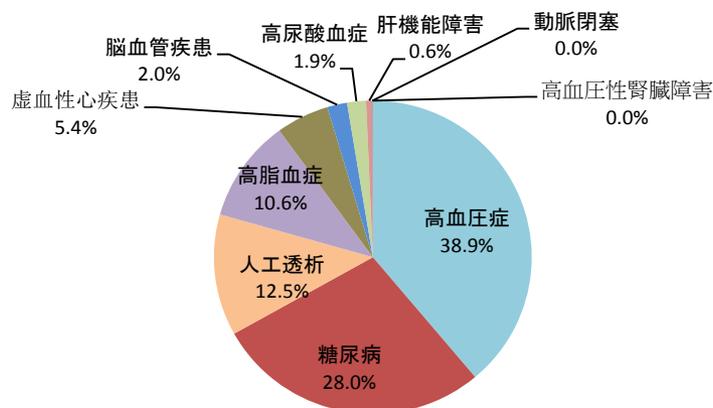
#### 4-2.生活習慣病10疾患医療費の構成割合(医科入院外)

医科入院外について生活習慣病10疾患の医療費構成割合をみると、高血圧症41.0%が最も高く、次いで、糖尿病25.8%、高脂血症13.5%の順となっている。男女別にみると、男性では、高血圧症38.9%が最も高く、次いで、糖尿病28.0%、人工透析12.5%の順となっている。一方、女性では、高血圧症44.3%が最も高く、次いで、糖尿病22.3%、高脂血症18.1%の順となっている。

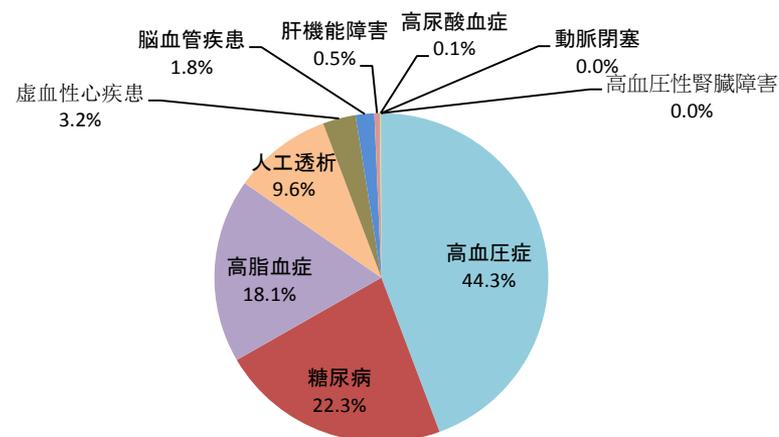
生活習慣病10疾患別医療費構成割合【医科入院外】



生活習慣病10疾患別医療費構成割合【男性:医科入院外】

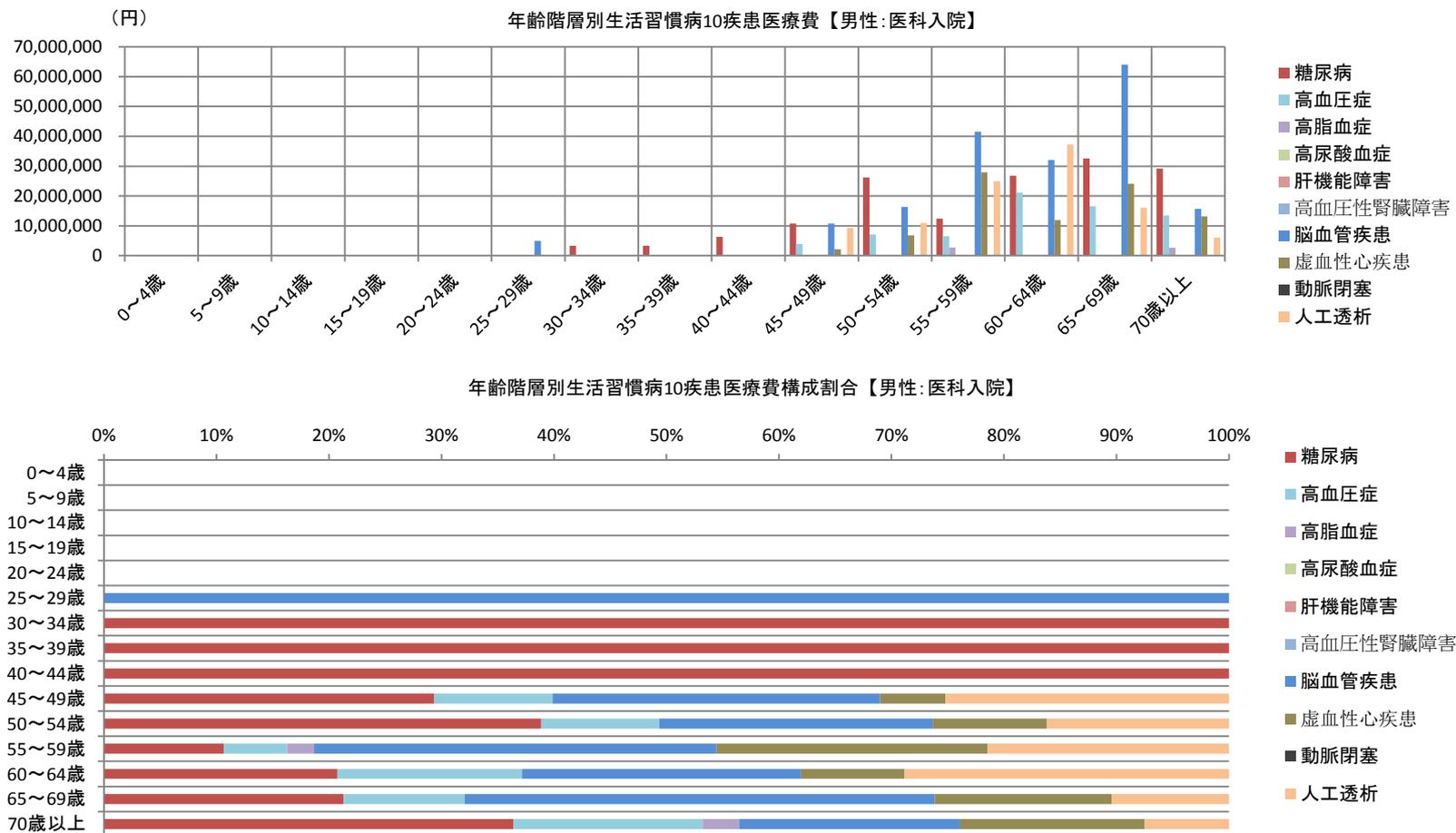


生活習慣病10疾患別医療費構成割合【女性:医科入院外】



## 5-1.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院) 男性

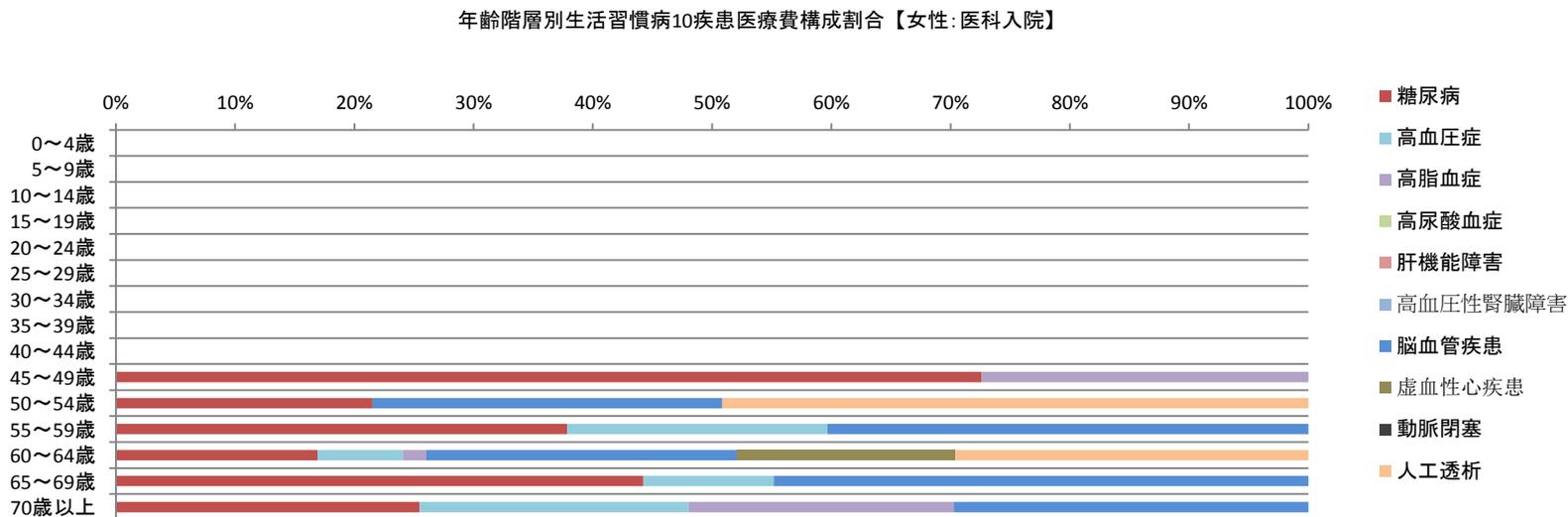
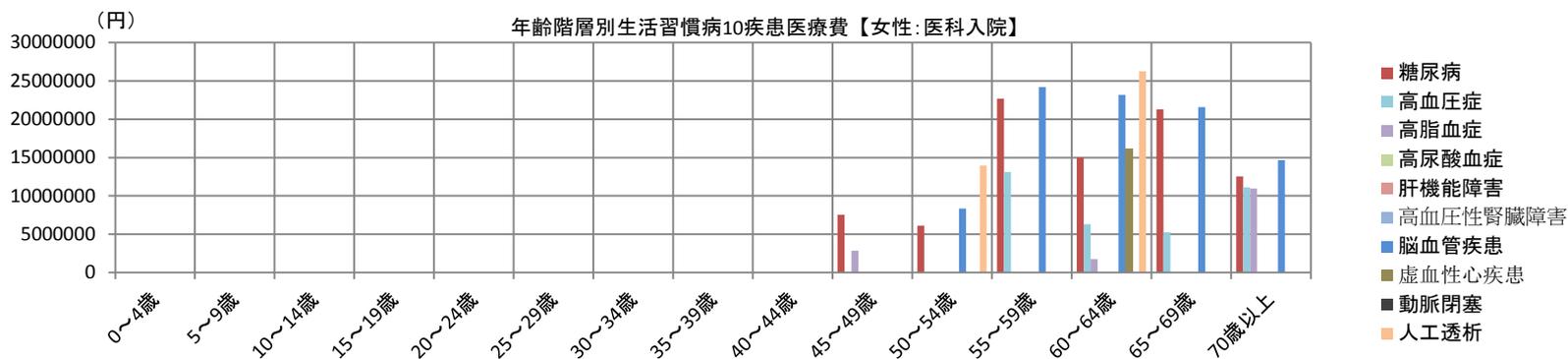
医科入院について年齢階層別に男性の生活習慣病10疾患医療費をみると、65～69歳が最も高く、次いで、60～64歳、55～59歳の順となっている。医療費の最も高い65～69歳についてその内訳をみると、脳血管疾患が最も高く、次いで、糖尿病、虚血性心疾患の順となっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

## 5-2.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院) 女性

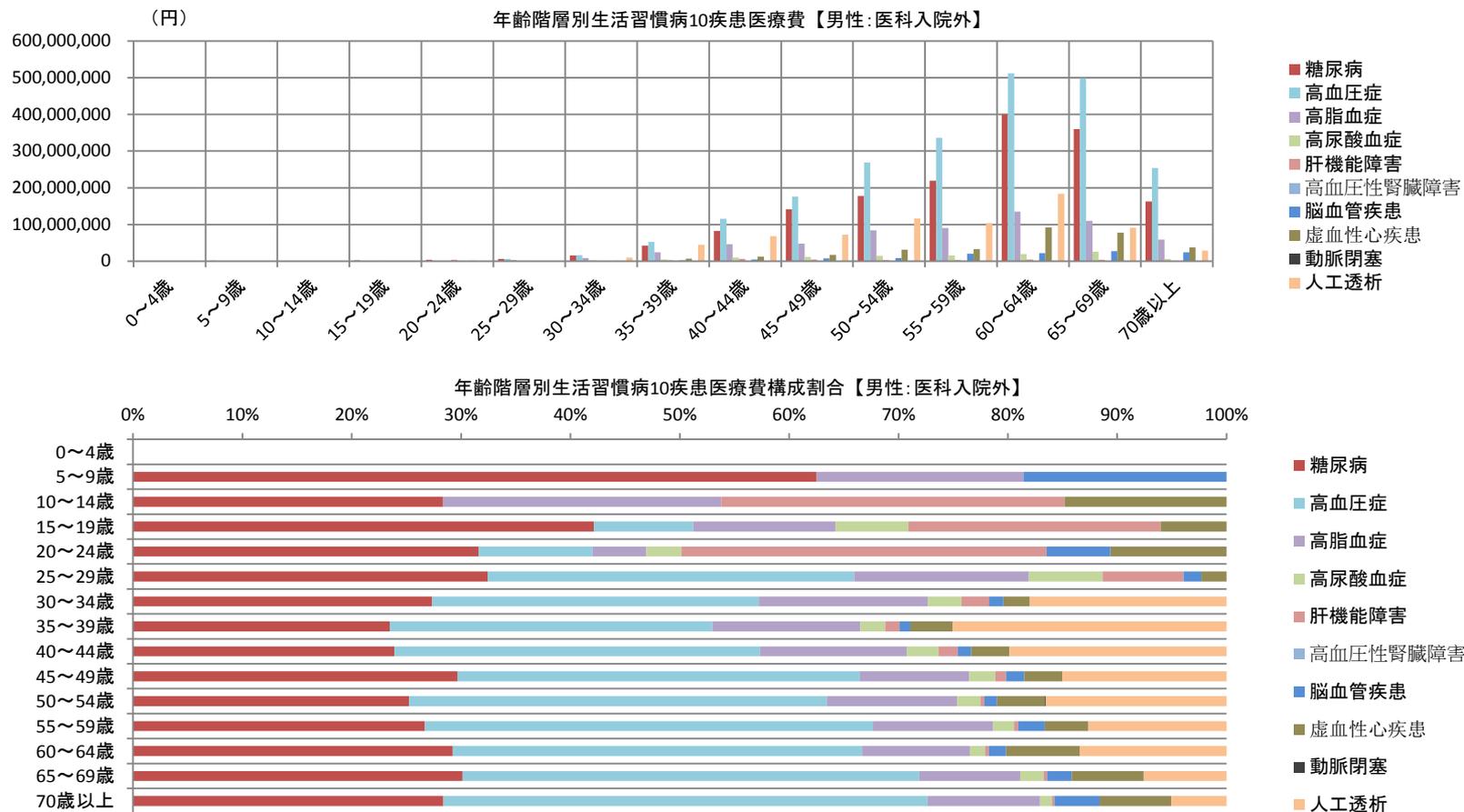
医科入院について年齢階層別に女性の生活習慣病10疾患医療費をみると、60～64歳が最も高く、次いで、55～59歳、70歳以上の順となっている。医療費の最も高い60～64歳についてその内訳をみると、人工透析が最も高く、次いで、脳血管疾患、虚血性心疾患の順となっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

### 5-3.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院外) 男性

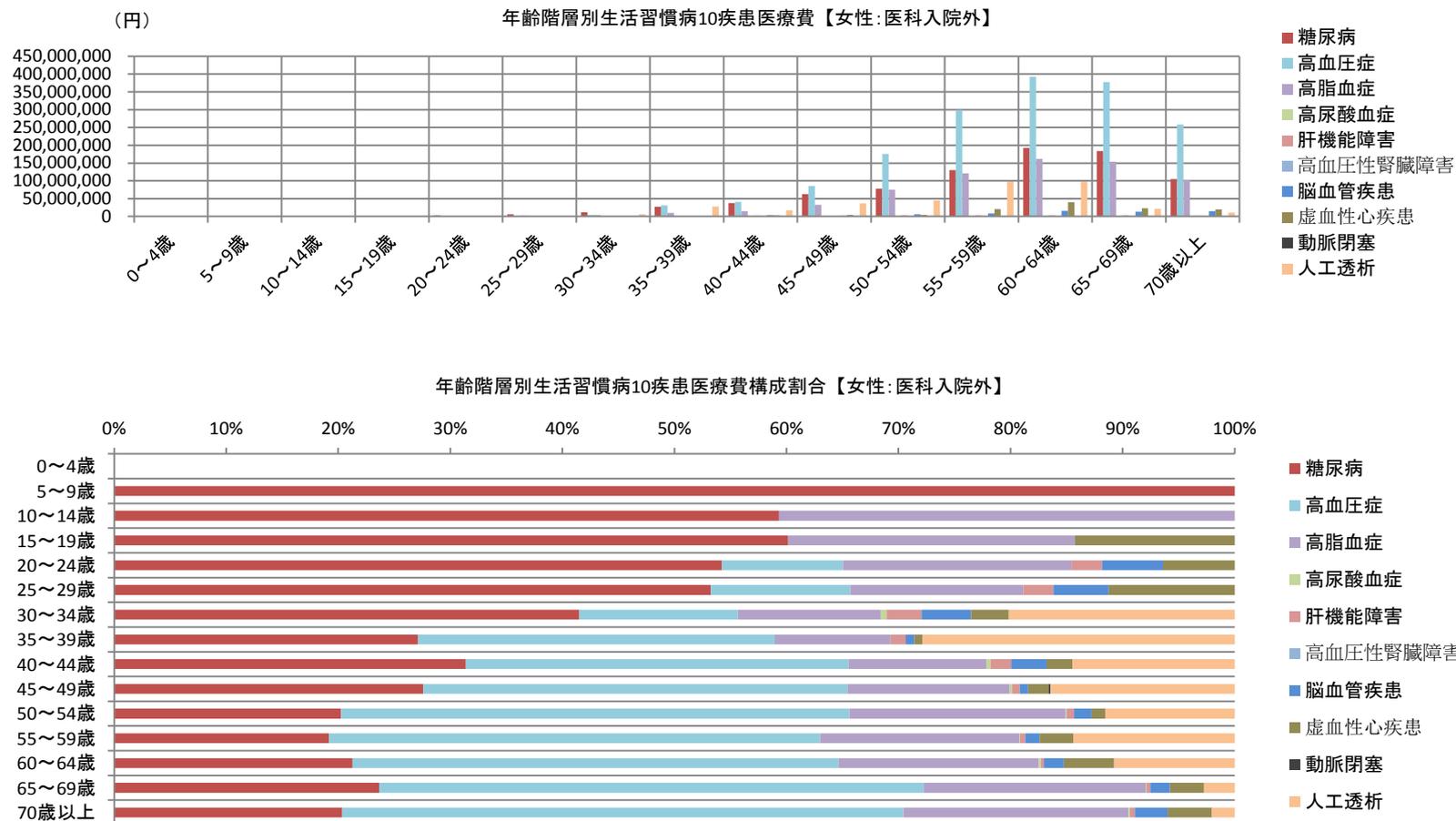
医科入院外について年齢階層別に男性の生活習慣病10疾患医療費をみると、60～64歳が最も高く、次いで、65～69歳、55～59歳の順となっている。医療費の最も高い60～64歳についてその内訳をみると、高血圧症が最も高く、次いで、糖尿病、高脂血症の順となっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

#### 5-4.年齢階層別 生活習慣病10疾患医療費 医療費構成割合(医科入院外) 女性

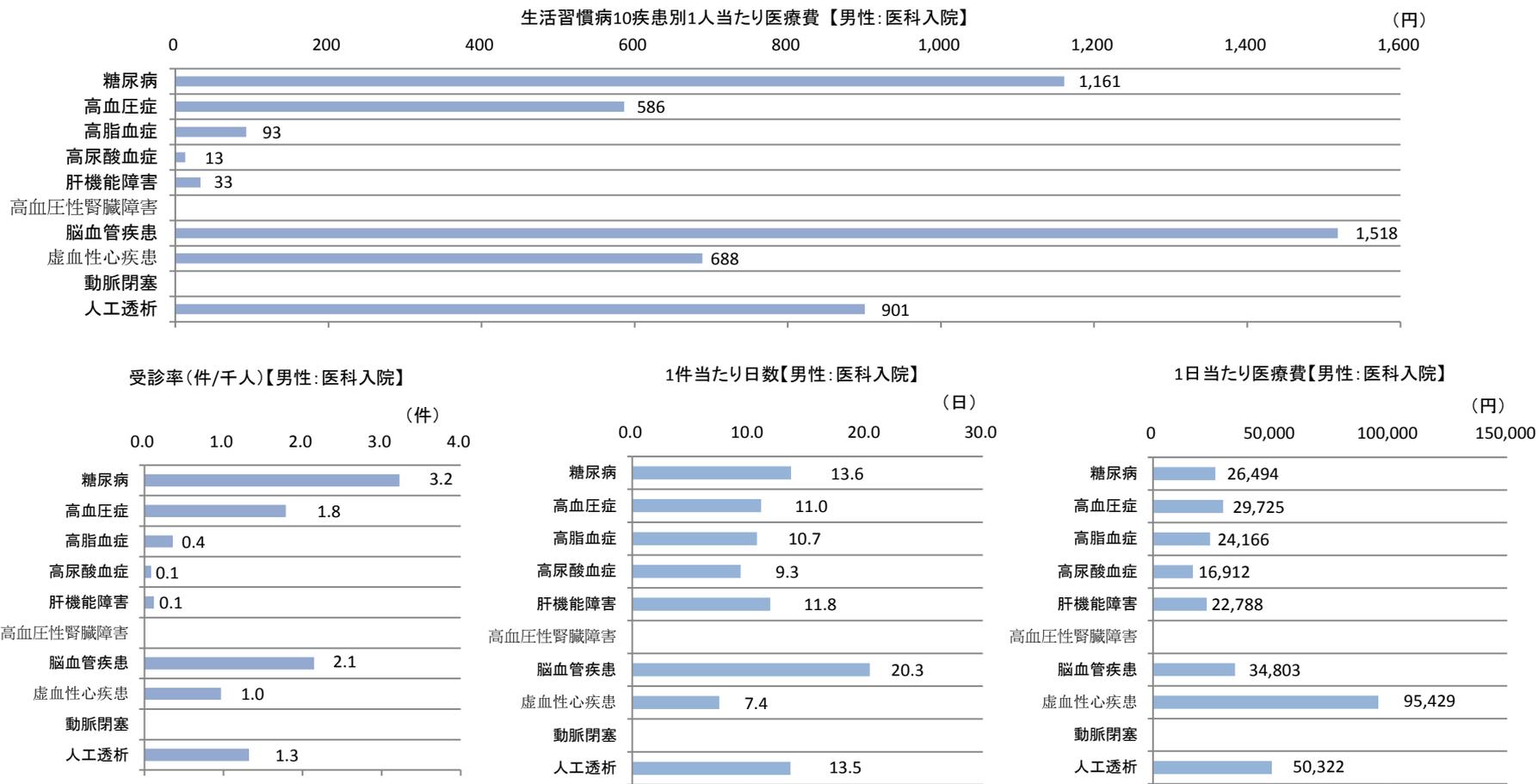
医科入院外について年齢階層別に女性の生活習慣病10疾患医療費をみると、60～64歳が最も高く、次いで、65～69歳、55～59歳の順となっている。医療費の最も高い60～64歳についてその内訳をみると、高血圧症が最も高く、次いで、糖尿病、高脂血症の順となっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

## 6-1.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院) 男性

医科入院について男性の生活習慣病10疾患別1人当たり医療費をみると、脳血管疾患1,518円が最も高く、次いで、糖尿病1,161円、人工透析901円の順となっている。また、受診率では糖尿病3.2件/千人、1件当たり日数では脳血管疾患20.3日、1日当たり医療費では虚血性心疾患95,429円が最も高くなっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

※医療費の3要素分解により、医療費を1人当たりのレセプト件数の割合(受診率)と、受診にかかる日数(レセプト1件当たりの日数)と、受診1日にかかる医療費の3つの要素に分解(3つの要素の積が1人当たり医療費)し、1人当たり医療費の要素を取り出して支部の特徴を見ることができます。受診率は、一定期間内に医療機関にかかった人の割合を表す指標です。入院の1件当たり日数が多ければ、概ね入院期間が長く、入院外の1件当たり日数が多ければ、通院頻度が高いものと考えられます。1日当たり医療費が高いということは、1回の診療あるいは1日の入院でかかる費用が高いということです。

## 6-2.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院) 女性

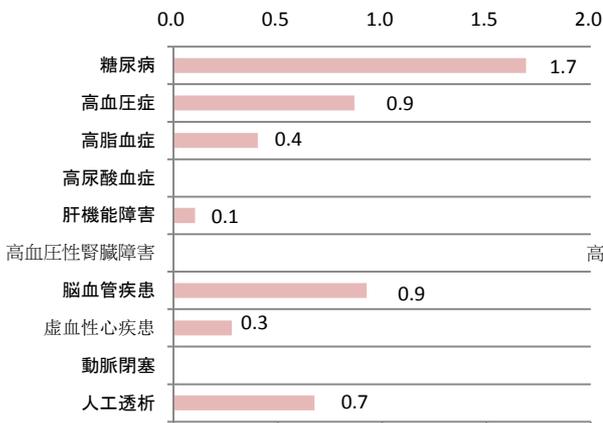
医科入院について女性の生活習慣病10疾患別1人当たり医療費をみると、脳血管疾患745円が最も高く、次いで、糖尿病686円、人工透析487円の順となっている。また、受診率では糖尿病1.7件/千人、1件当たり日数では脳血管疾患20.7日、1日当たり医療費では虚血性心疾57,008円が最も高くなっている。

生活習慣病10疾患別1人当たり医療費【女性:医科入院】



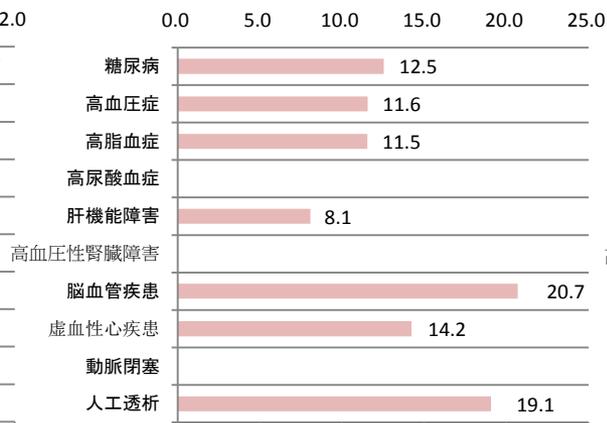
受診率(件/千人)【女性:医科入院】

(件)



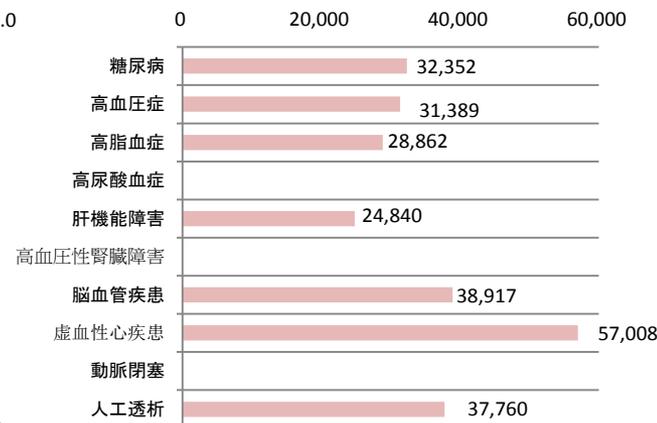
1件当たり日数【女性:医科入院】

(日)



1日当たり医療費【女性:医科入院】

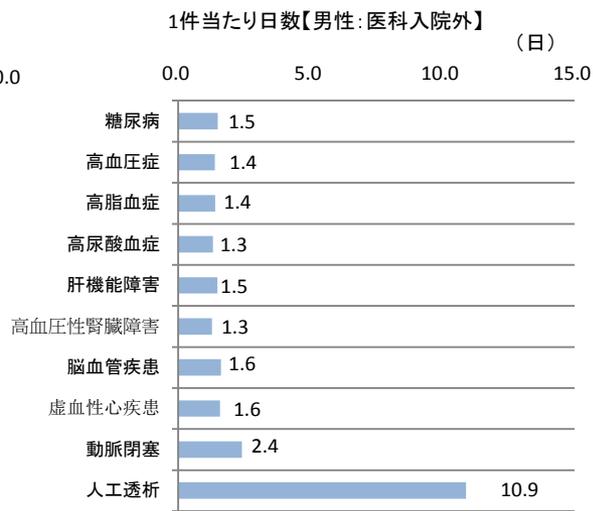
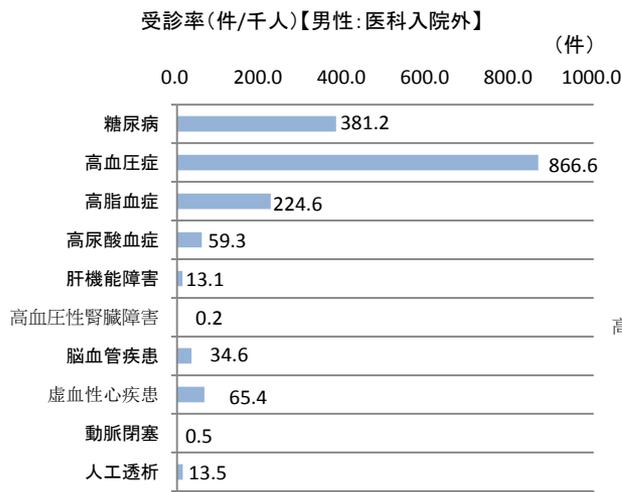
(円)



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

### 6-3.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院外) 男性

医科入院外について男性の生活習慣病10疾患別1人当たり医療費をみると、高血圧症17,109円が最も高く、次いで、糖尿病12,334円、人工透析5,514円の順となっている。また、受診率では高血圧症866.6件/千人、1件当たり日数では人工透析10.9日、1日当たり医療費では人工透析37,526円が最も高くなっている。

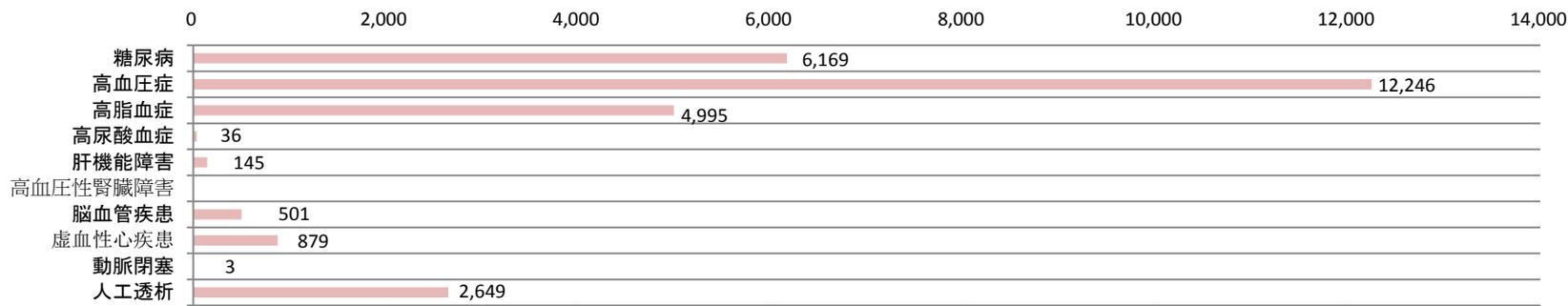


#### 6-4.生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費 医療費3要素(医科入院外) 女性

医科入院外について女性の生活習慣病10疾患別1人当たり医療費をみると、高血圧症12,246円が最も高く、次いで、糖尿病6,169円、人工透析2,649円の順となっている。また、受診率では高血圧症724.3件/千人、1件当たり日数では人工透析10.7日、1日当たり医療費では人工透析37,019円が最も高くなっている。

生活習慣病10疾患別1人当たり医療費【女性:医科入院外(調剤レセを含む)】

(円)



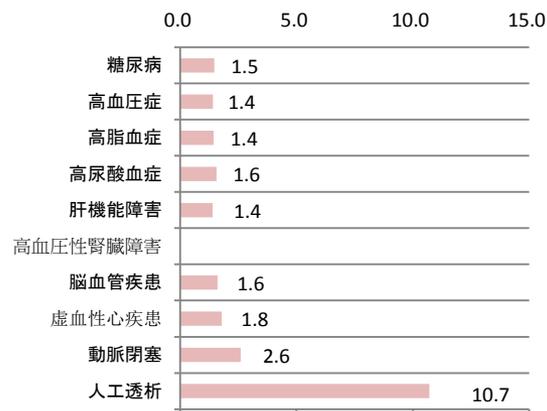
受診率(件/千人)【女性:医科入院外】

(件)



1件当たり日数【女性:医科入院外】

(日)



1日当たり医療費【女性:医科入院外】

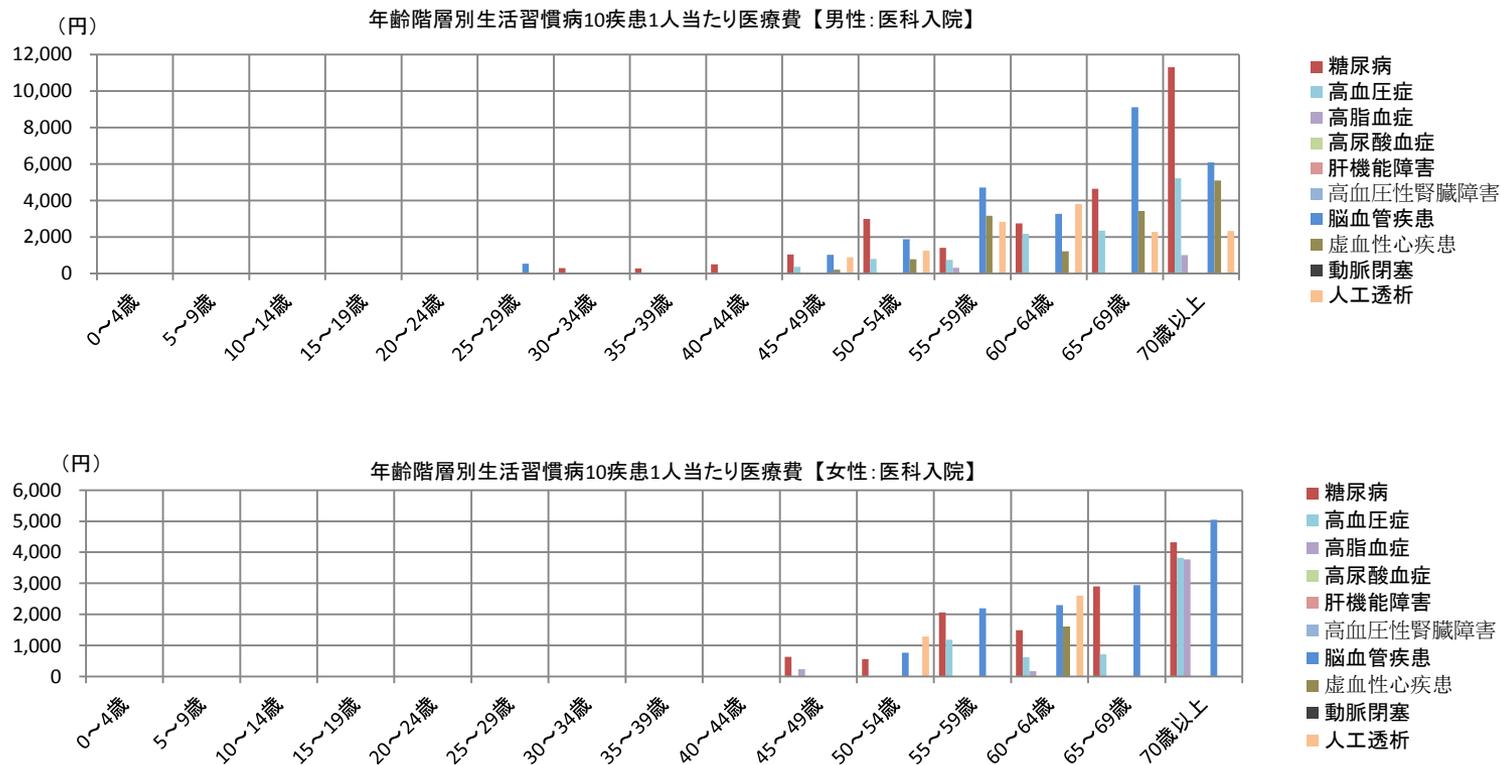
(円)



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

## 7-1.年齢階層別 生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費(医科入院)

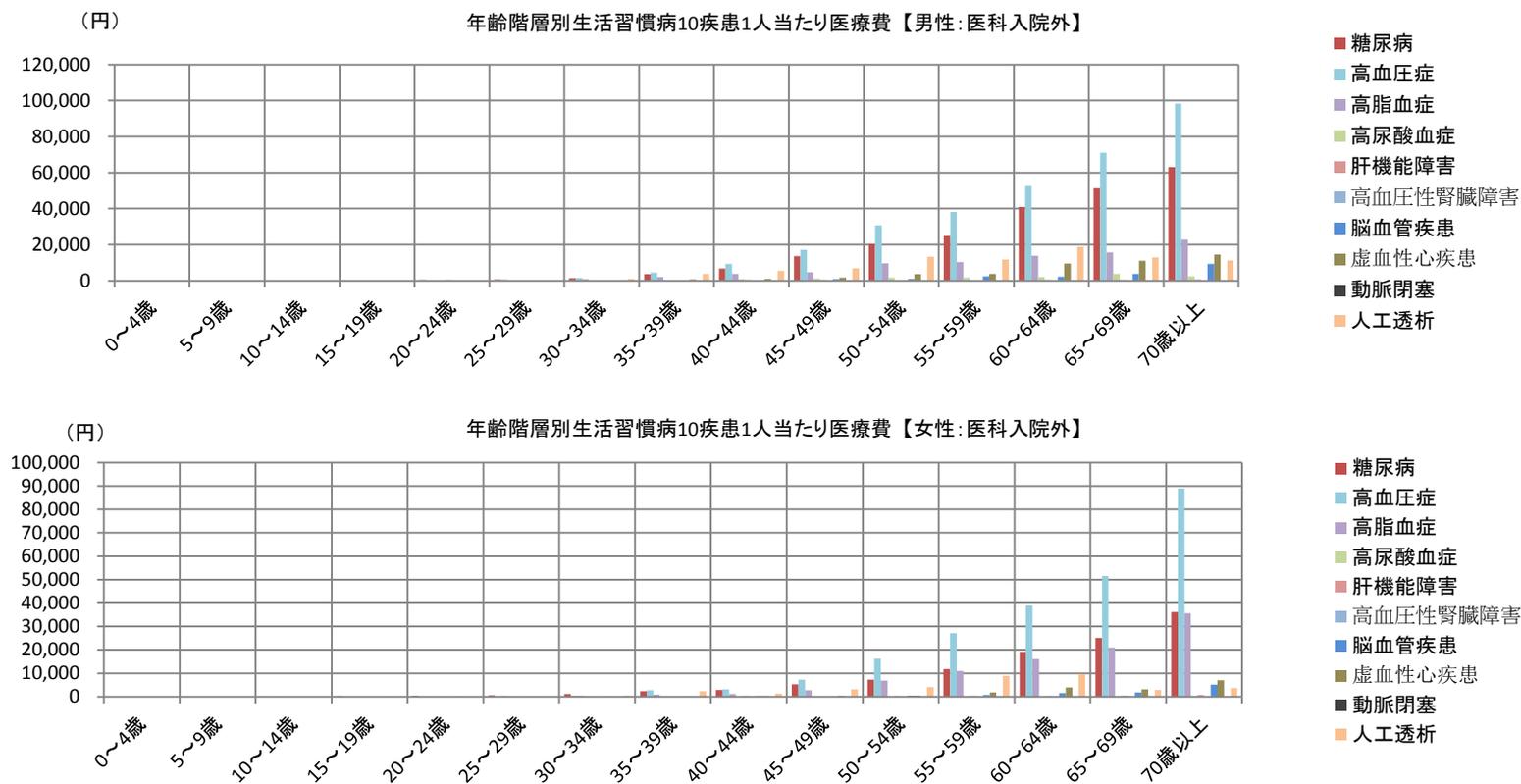
医科入院について年齢階層別に生活習慣病10疾患の1人当たり医療費をみると、男性では、70歳以上が最も高く、次いで、65～69歳、60～64歳の順となっている。医療費の最も高い70歳以上についてその内訳をみると、糖尿病が最も高く、次いで、脳血管疾患、高血圧症の順となっている。一方、女性では、70歳以上が最も高く、次いで、60～64歳、65～69歳の順となっている。医療費の最も高い70歳以上についてその内訳をみると、脳血管疾患が最も高く、次いで、糖尿病、高血圧症の順となっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。

## 7-2.年齢階層別 生活習慣病10疾患別 1人当たり医療費(医科入院外)

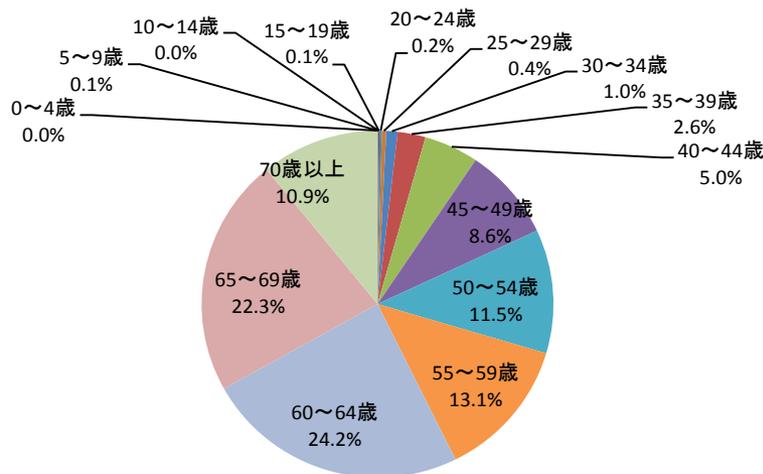
医科入院外について年齢階層別に生活習慣病10疾患の1人当たり医療費をみると、男性では、70歳以上が最も高く、次いで、65～69歳、60～64歳の順となっている。医療費の最も高い70歳以上についてその内訳をみると、高血圧症が最も高く、次いで、糖尿病、高脂血症の順となっている。女性では、70歳以上が最も高く、次いで、65～69歳、60～64歳の順となっている。医療費の最も高い70歳以上についてその内訳をみると、高血圧症が最も高く、次いで、糖尿病、高脂血症の順となっている。



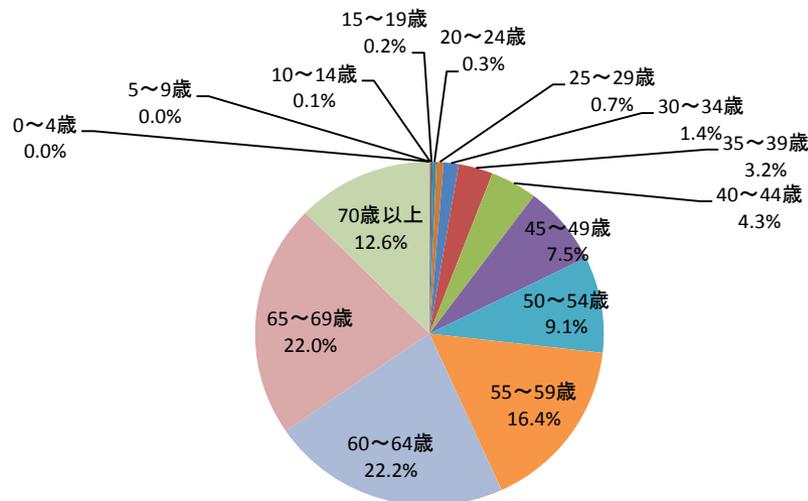
## 8-1.年齢階級別 糖尿病 構成割合(医科合計)

年齢階層別に糖尿病の医療費割合をみると、男性では、60～64歳24.2%が最も高く、次いで、65～69歳22.3%、55～59歳13.1%の順となっている。また、女性では、60～64歳22.2%が最も高く、次いで、65～69歳22.0%、55～59歳16.4%の順となっている。

糖尿病年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】



糖尿病年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】

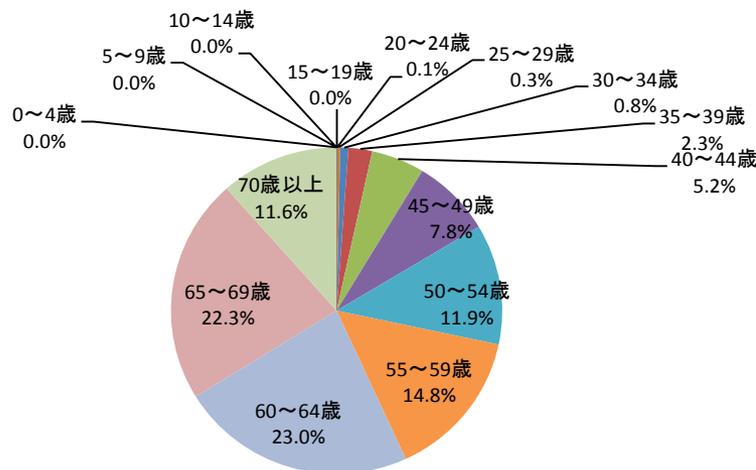


・医療費構成割合は、当該疾病の医療費を100%とした場合の各年齢階層に占める医療費の割合である(以下、同じ)。

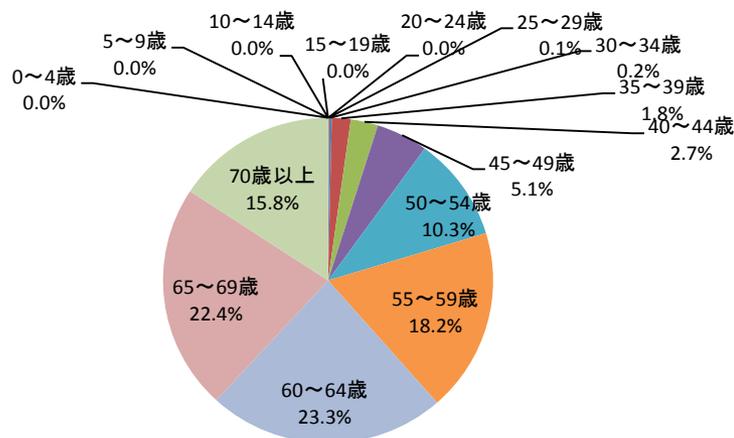
## 8-2.年齢階級別 高血圧症 構成割合(医科合計)

年齢階層別に高血圧症の医療費割合をみると、男性では、60～64歳23.0%が最も高く、次いで、65～69歳22.3%、55～59歳14.8%の順となっている。また、女性では、60～64歳23.3%が最も高く、次いで、65～69歳22.4%、55～59歳18.2%の順となっている。

高血圧症年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】



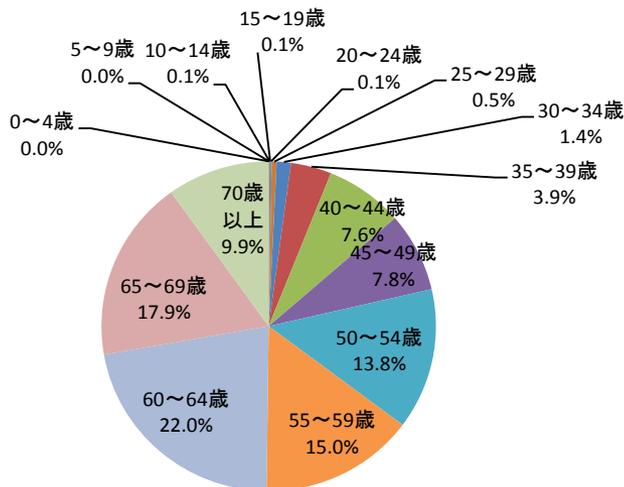
高血圧症年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】



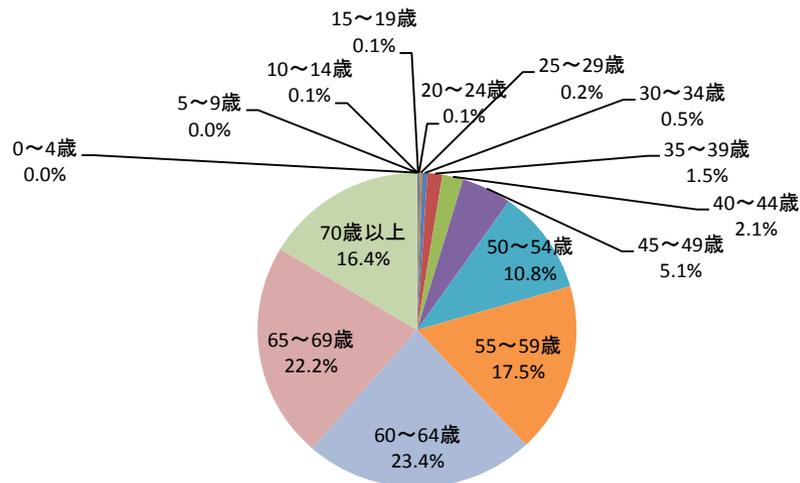
### 8-3.年齢階級別 高脂血症 構成割合(医科合計)

年齢階層別に高脂血症の医療費割合をみると、男性では、60～64歳22.0%が最も高く、次いで、65～69歳17.9%、55～59歳15.0%の順となっている。また、女性では、60～64歳23.4%が最も高く、次いで、65～69歳22.2%、55～59歳17.5%の順となっている。

高脂血症年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】



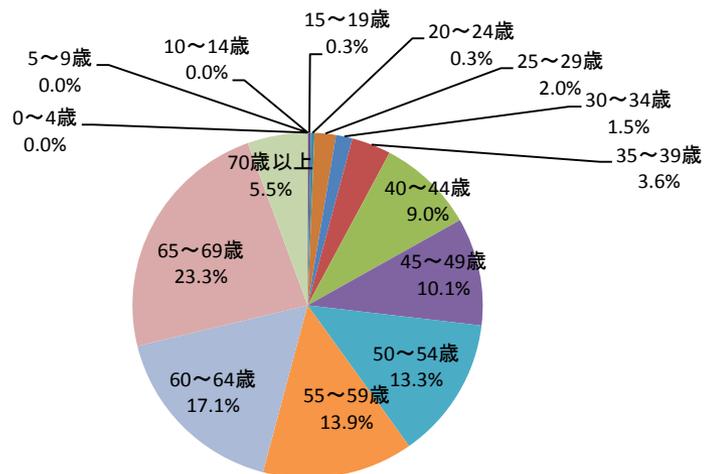
高脂血症年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】



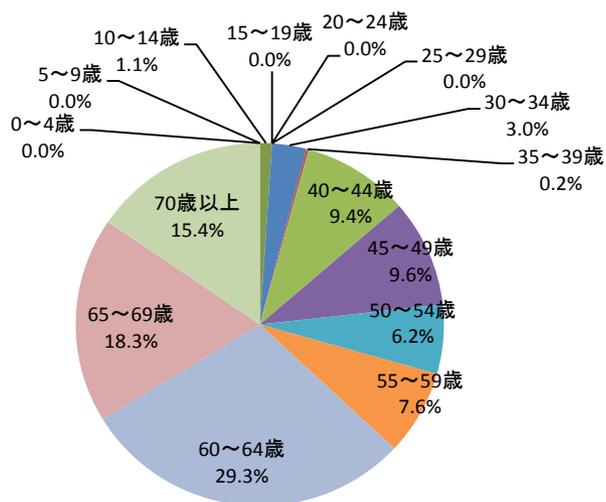
#### 8-4.年齢階級別 高尿酸血症 構成割合(医科合計)

年齢階層別に高尿酸血症の医療費割合をみると、男性では、65～69歳23.3%が最も高く、次いで、60～64歳17.1%、55～59歳13.9%の順となっている。また、女性では、60～64歳29.3%が最も高く、次いで、65～69歳18.3%、70歳以上15.4%の順となっている。

高尿酸血症年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】



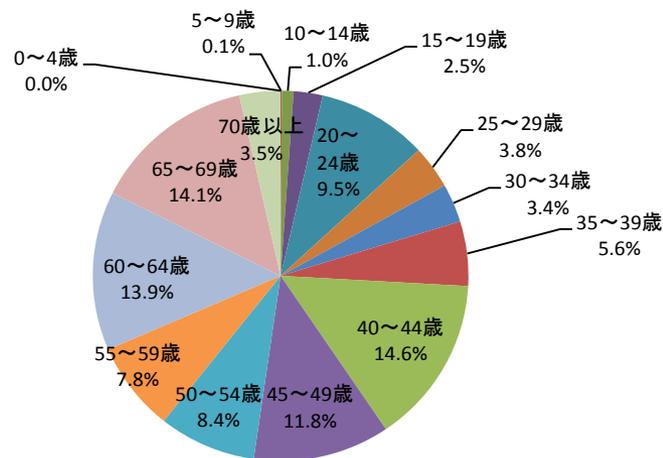
高尿酸血症年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】



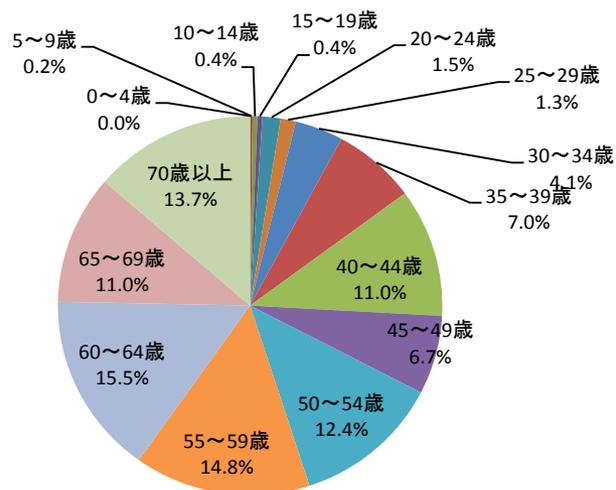
## 8-5.年齢階級別 肝機能障害 構成割合(医科合計)

年齢階層別に肝機能障害の医療費割合をみると、男性では、40～44歳14.6%が最も高く、次いで、65～69歳14.1%、60～64歳13.9%の順となっている。また、女性では、60～64歳15.5%が最も高く、次いで、55～59歳14.8%、70歳以上13.7%の順となっている。

肝機能障害年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】



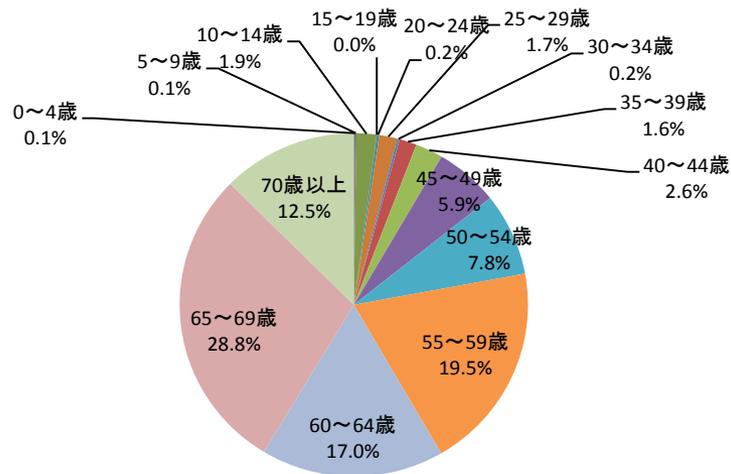
肝機能障害年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】



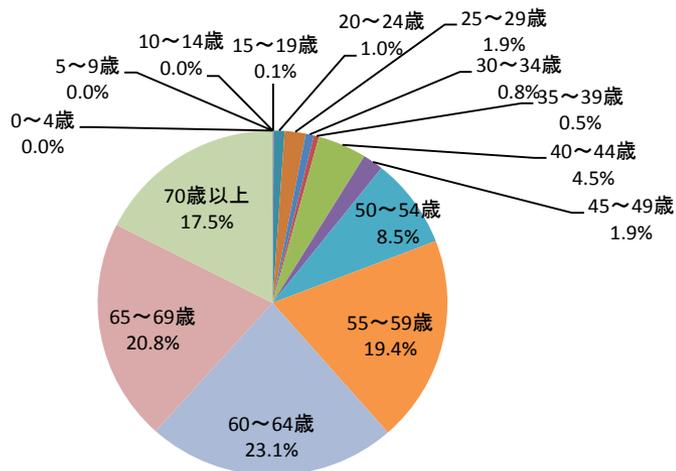
## 8-6.年齢階級別 脳血管疾患 構成割合(医科合計)

年齢階層別に脳血管疾患の医療費割合をみると、男性では、65～69歳28.8%が最も高く、次いで、55～59歳19.5%、60～64歳17.0%の順となっている。また、女性では、60～64歳23.1%が最も高く、次いで、65～69歳20.8%、55～59歳19.4%の順となっている。

脳血管疾患年齢階級別医療費構成割合【男性:医科合計】



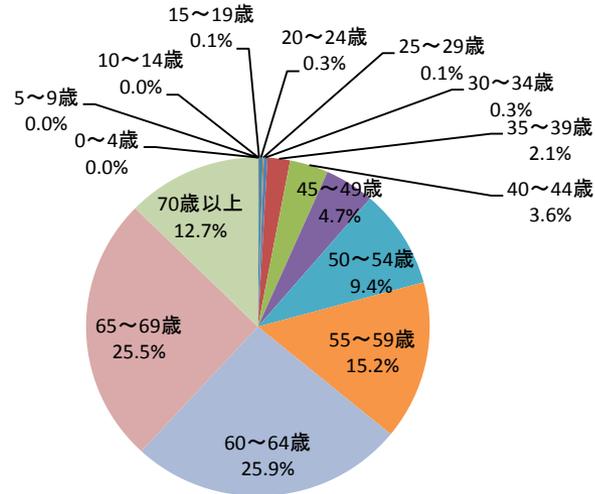
脳血管疾患年齢階級別医療費構成割合【女性:医科合計】



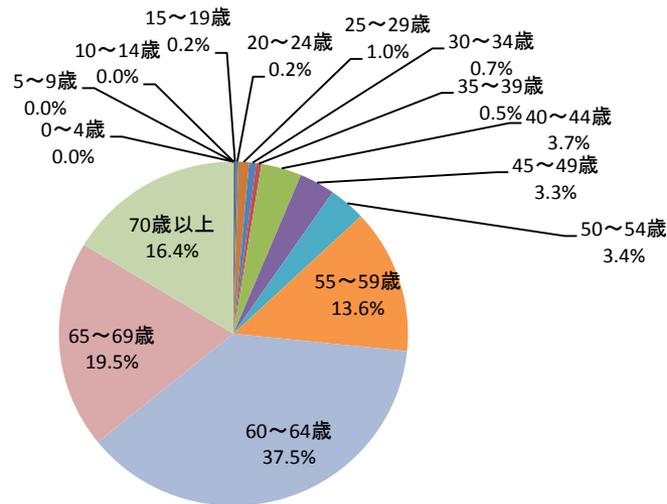
## 8-7.年齢階級別 虚血性心疾患 構成割合(医科合計)

年齢階層別に虚血性心疾患の医療費割合をみると、男性では、60～64歳25.9%が最も高く、次いで、65～69歳25.5%、55～59歳15.2%の順となっている。また、女性では、60～64歳37.5%が最も高く、次いで、65～69歳19.5%、70歳以上16.4%の順となっている。

虚血性心疾患年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】



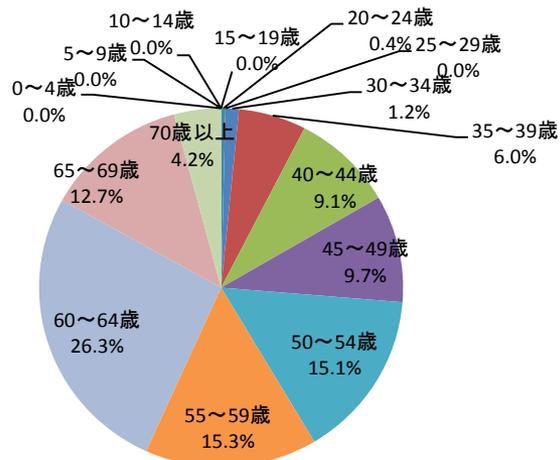
虚血性心疾患年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】



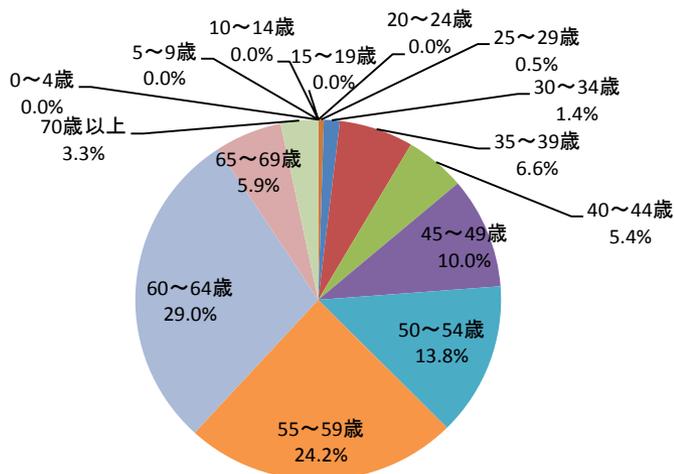
## 8-8.年齢階級別 人工透析 構成割合(医科合計)

年齢階層別に人工透析の医療費割合をみると、男性では、60～64歳26.3%が最も高く、次いで、55～59歳15.3%、50～54歳15.1%の順となっている。また、女性では、60～64歳29.0%が最も高く、次いで、55～59歳24.2%、50～54歳13.8%の順となっている。

人工透析年齢階層別医療費構成割合【男性:医科合計】

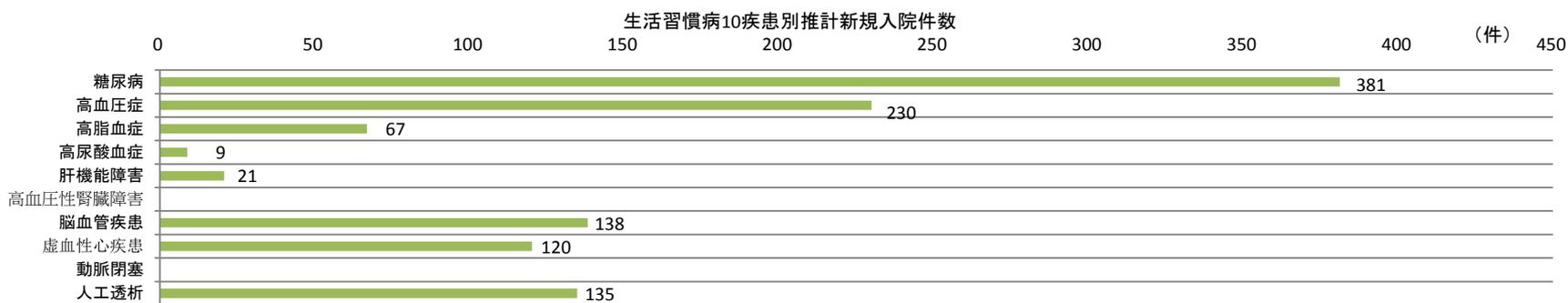
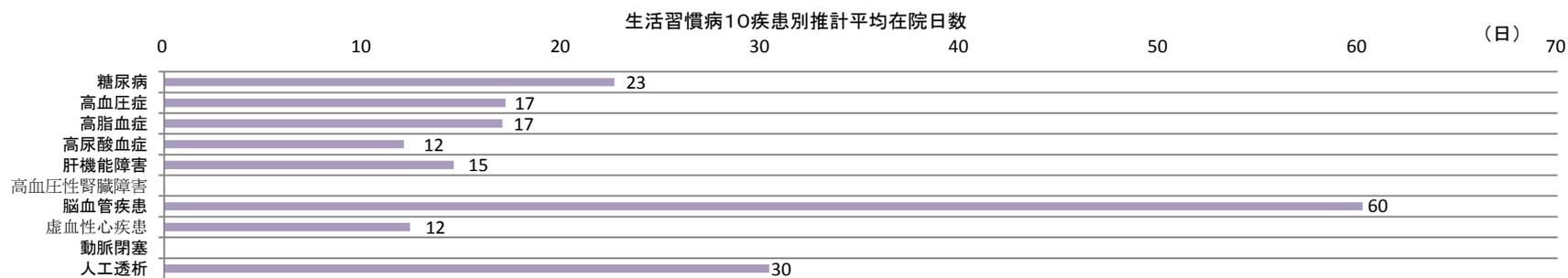
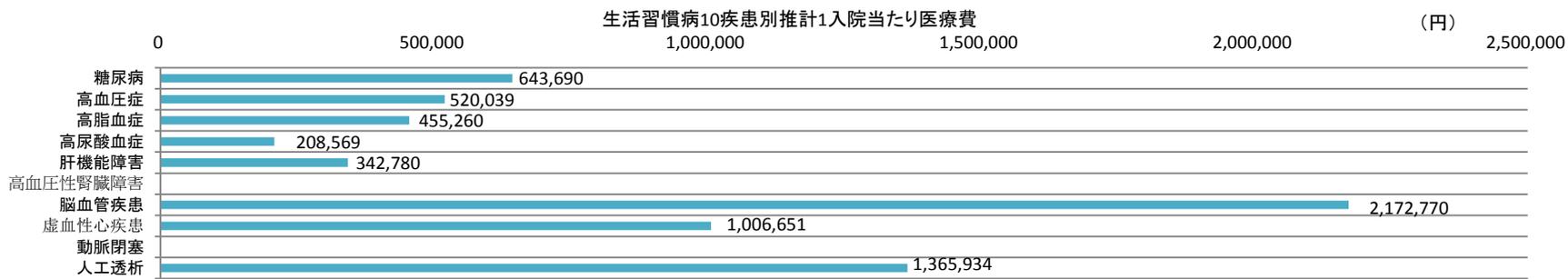


人工透析年齢階層別医療費構成割合【女性:医科合計】



## 9.生活習慣病10疾患別 推計1人当たり医療費 推計平均在院日数 推計新規入院件数

生活習慣病10疾患別に、推計1入院当たり医療費(男女計)をみると、脳血管疾患217万2,770円が最も高く、次いで、人工透析136万5,934円、虚血性心疾患100万6,651円の順となっている。推計平均在院日数をみると、脳血管疾患60日が最も長く、次いで、人工透析30日、糖尿病23日の順となっている。推計新規入院件数をみると、糖尿病381件が最も多く、次いで、高血圧症230件、脳血管疾患138件の順となっている。



・レセプト集計値が10未満のデータを除く。